

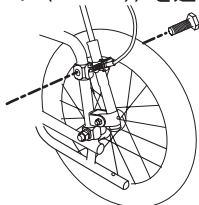
取付方法

RR43・RR53 シリーズ用

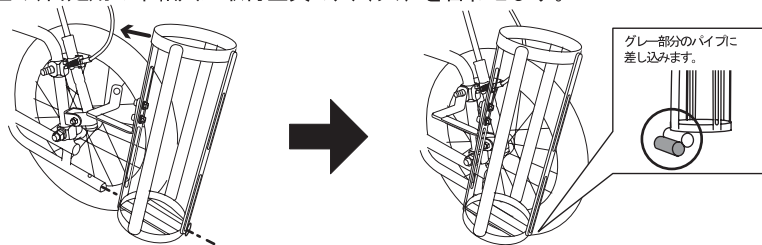
必ず駐車ブレーキを掛けた状態で作業をして下さい。

①スタンダード用の取付方法“①”と同じ工程をしてください。

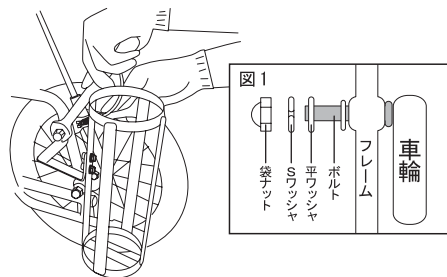
②自走用の車軸穴に、ボルト (M12×50) を通します。



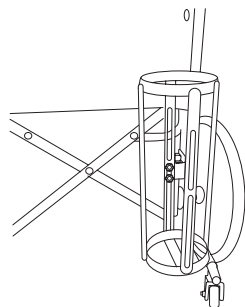
③転倒防止金具を抜き、ティッピングレバーに酸素ボンベ架台下のパイプを差し込み、自走用の車軸穴に取付金具の穴 (大) を合わせます。



④“②”で通したボルトに車輪の内側から、図1の順に通し、袋ナットをスパナ (19mm) で固定しながらボルトをスパナ (19mm) で締め付けます。“①”で仮止めしておいたナイロンナットも同様にスパナ (10mm) で締め付けます。



⑤転倒防止金具を取付け取付完了です。



株式会社カワムラサイクル

〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地3丁目9番1 TEL:078-969-2800

2019.04

酸素ボンベ架台の取扱説明書

このたびは酸素ボンベ架台をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

- 酸素ボンベ架台をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでもご覧になれる場所に保管して下さい。
- ご不明の点がありましたら、お買い上げの販売店にご相談の上正しくご使用下さい。

同梱部品

●酸素ボンベ架台 (各1個) ・ 取付金具 (各1個) ・ 付属部品は下記参照ください (φ100mm以下用 / φ130mm以下用)

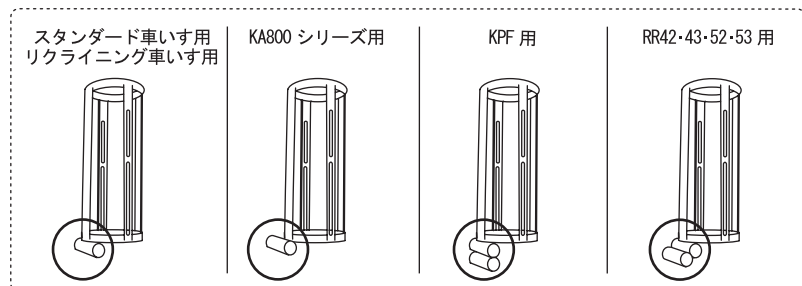
		標準車	KA800 シリーズ	KV16	KPF	RR42 RR43	RR52 RR53
ボンベ架台	スタンダード	○		○			
	リクライニング車いす用						
取付金具	種類	標準車用	KA800 シリーズ 専用	KV 専用	KPF 専用	RR42 RR43 専用	RR52 RR53 専用
	同梱部品 (付属部品)	A	A	A	A	A・B	A・B

※) 車種によって取付金具の形状が変わります。取付金具は左右ございますので取付時ご注意ください。

A: 共通部品 ●ナイロンナット (2個) ●平ワッシャー (4個) ●ボルト (2個)



B: 付属部品 ●袋ナット (1個) ●平ワッシャー (1個) ●Sワッシャー (1個) ●ボルト (1個) (M12×50)

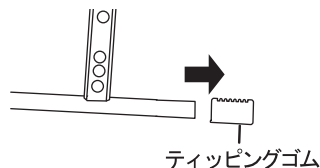


必要な工具

- スパナ (19 mm) (10 mm) 各2本

ティッピングゴムの取外し方法

ティッピングゴムを抜き取ります。 ※ティッピングゴムがある車種のみ



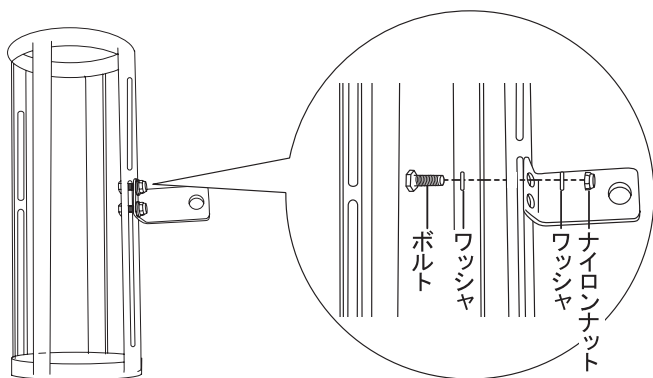
Point
ティッピングゴムが抜き取りにくい場合は
プラスチックハンマー等を使用して下さい。

取付方法

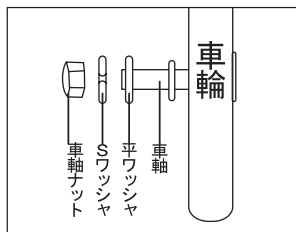
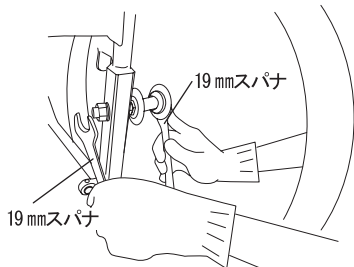
スタンダード車いす用・KA800 シリーズ用
リクライニング車いす用

必ず駐車ブレーキを掛けた状態で作業をして下さい。

- ①下図のように、酸素ボンベ架台の内側からボルトを通し、取付金具を固定します。
この時、ナイロンナットは仮止めしておきます。



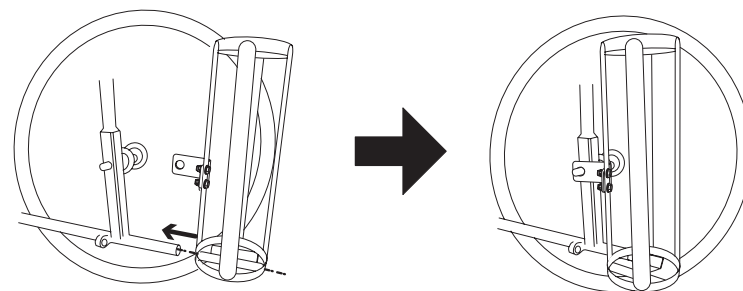
- ②車軸ナット、Sワッシャ、平ワッシャを取外します。



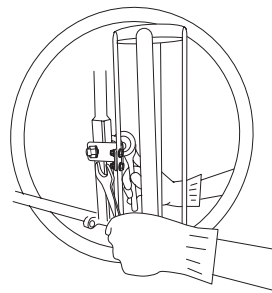
取付方法

スタンダード車いす用・KA800 シリーズ用
リクライニング車いす用

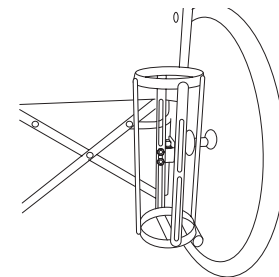
- ③ティッピングレバーに酸素ボンベ架台下のパイプを差し込み、車軸を取り付ける
穴に取付金具の穴(大)を合わせます。



- ④“②”で取外したナット類を取付けます。
“①”で仮止めしておいたナイロンナット
をスパナ (10 mm) で固定しながら、ボルト
をスパナ (10 mm) で締め付けます。



- ⑤取付完了です。



⚠ 注意

- ネジがしっかりと固定されていない場合、ケガや事故の原因になります。
- 作業をされる際には、軍手を着用して下さい。
- ネジの緩みがないか定期的に点検して下さい。
- 肘掛け跳ね上げ式の場合、跳ね上げができなくなります。
- リクライニング(時)車の場合、ボンベサイズにより背もたれ角度が制限される場合があります。

お買い上げの製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合がございます。